

# くすのき

Kusunoki



樟蔭学園は創立100周年  
**100**<sup>th</sup>  
Anniversary in 2017



2014年2月に完成した新体育館とテラス

## CONTENTS

● Feature Story — 近鉄百貨店 × 本学とのコラボ商品

### 女子大生の視点をいかした 婦人洋品を商品化

1

● SHOIN Report — 樟蔭学園創立100周年記念事業ニュース

3

● こもれびの窓 — 「吉野川源流の村で林業」鳥居 由佳さん

5

● NEWS — 「学科独自の新入生オリエンテーションを開催!」ほか

7

● Information — イベントのお知らせ

13

海外ボランティアに参加

● WingBEAT! — 「人との交流で生まれる喜びがある」●●●●さん

15

● CLUB NAVI — 大学 アンサンブル部

16

● 育むこころ — 「バランスのとれた女性に育ててほしいと願って」相馬 宏臣先生

17

● FORUM — 「新任教職員紹介」ほか

18

● リレー★コラム 小森 道彦先生 & STAFF@SHOIN 中 郁子さん

19



はばたけ、知性。



大学と近鉄百貨店のコラボ  
女子大生の視点をいかした婦人洋品を商品化

学生と近鉄百貨店が共同開発した婦人洋品が「あべのハルカス」グランドオープン（3月7日）にあわせ、ハルカス内の近鉄百貨店に並びました。学生がデザインを担い、メーカー5社が協力してストールや傘、靴下、ハンカチなどを商品化。「こんな商品が欲しかった」をコンセプトに女子大生の視点をいかしたフレッシュな商品が好評です。商品づくりは健康栄養学科・被服学科・ライフプランニング学科の有志の学生18人が参加して2013年6月にスタート。6チームに分かれ、それぞれのチームが1つの商品を担当、開発にとりかかりました。延べ50回にわたるミーティングを重ね、試行錯誤をくり返しました。学生たちは「私たちの思いがいっぱい詰まった商品は、アイデアが形になってうれしい」と喜んでいました。3月22日には開発したコラボ商品の紹介も兼ね、学生によるファッションショーも開催しました。どんな苦労があったのか？ 被服学科4回生の●●●●さんと、近鉄百貨店本店婦人洋品第一部の河端哲司さんにお話を伺いました。



学生ならではのユニークなアイデアも

(株)近鉄百貨店  
本店 婦人洋品第一部 婦人身回品商品課 係長  
河端 哲司 さん



学生さんと連携してコラボ商品をつくるのは初めての試みでした。百貨店業界は、10～20代の女性への訴求力が低下している傾向にあります。もちろん近鉄百貨店も例外ではありません。学生さんに聞くと、百貨店に行ったことがあるのは16人中2人。ほとんどは専門店に行くらしいです。そこで彼女たちと一緒に開発することで、ニーズや商品傾向を把握することができると考えました。学生さんにとっては仕事や社会のノウハウを体験できるメリットがあったと思います。なるべく百貨店サイドの意向が入らないように、学生さんならではの目線を重視した商品を企画してもらうことに決めました。「座敷に上がるとき、白いソックスは汚れが目立つ」、「ストールは1枚で何パターンも使えるのがいい」などです。学生さんのアイデアを取り入れて、「足裏の汚れが目立たないアニマル底の靴下」、「折り方や結び方を変えることで3通りの楽しみ方ができるストール」などを完成させました。皮脂取り効果もあるコスメハンカチは、「電車の中ではあぶらとり紙は使えない。ハンカチだったら恥ずかしくない」という声から生まれました。各メーカーの担当者と学生さんが熱心につくりあげていく過程は、頼もしい思いがしました。ストールなど売れ行きが好調な商品も多く、完成度の高さに満足しています。これからも樟蔭の学生さんとのコラボ商品をつかっていきたいと考えています。たとえば、ハルカスの展望台に来る観光客が思わず手に取りたいような商品を学生さんの視点で開発してほしいと思っています。面白いアイデアが出るだろうと、今から楽しみにしています。



初めての商品開発は「すべてが学び」

被服学科被服学専攻 4回生 ●●●●さん



商品の企画・開発は初めてでした。私のチームは「春の旅行」をテーマに靴下をつくりました。最初はストッキングを提案したのですが、2014年春夏のトレンドにはあわないと教わり、『ロークルーの靴下』に変更しました。デザインを考えるのが難しく、雑誌を見たり、洋服店などを下見したりして、イメージを膨らませていきました。店先でパッと目をひいたマーガレットの花をイメージし、レースを使ったポップな商品を目指しました。好きな物をつくれればいいと思っていましたから、「売れる商品」を考えるのに苦労しました。もうひとつ、以前から「こんなのが欲しいな」と思っていた「靴下を入れてもかさばらず持ち運べるポーチ」も提案しました。コスト面との折り合いがつかず結局、オーガンジーを使った袋に落ち着きましたが、春らしい商品に仕上がって満足しています。靴下は「帯が命」。メーカーの担当者から聞いて驚き、緊張しながらデザインを考えました。デザインが売りが左右すること、靴下にも流行があること、絵で描いたイメージと実際に商品にした時のイメージが違うこと、コスト面を考えること…。知らない世界に足を踏み入れた感じでしたが、すべてが学びとなりました。3月22日(土)、百貨店で開いたファッションショーは、6つのコラボ商品を活用してショーの構成を考えました。あえて服をシンプルにして、商品を目立たせるよう配慮しました。ショーを見た人から「樟蔭の学生、やるな!」と感想をいただき、大変うれしかったです。現在は、アパレル業界への就職を目指していますが、商品開発を手掛けたことで、洋服だけでなく雑貨の世界でも面白いことができそうだと興味が広がりました。



あべのハルカス近鉄本店で開催されたファッションショー

※コラボ商品の販売は、6月末で終了いたしました。

# 創立100周年記念事業 ニュース

## キャンパスリニューアル工事がまもなく完成!



新校舎の名称が、**決まりました。**  
現在建設中、および完成した新校舎の名称が「100年会館」、「清志館」、「翔空館」に決定しました。いずれも「建学の精神(創立者の思い)」に由来しています。

### 翔空館

建学の精神「無窮の大空を翔けよ」に基づいて命名

地上10階建てで、低層階には、健康栄養学科の実習室、実験室などが配置されます。最上階の10階には、見晴らしのよい大教室が設けられます。外壁は落ち着いた茶色のタイルが貼られています。廊下や各部屋の壁にはクロス、床にはフローリングが貼られ、内装工事も着々と進んでいます。

7月下旬完成!



クロス貼りやフローリングなど内装工事が本格化の翔空館



### 学生サポート会館 清志館

建学の精神「志は玉よりも清らかに」に基づいて命名

学生への各種サポート機能と教室が配置されます。明るく環境を整えた教室と、居心地の良い学生サポートスペースが誕生します。現在は、鉄骨が5階まで組みあがり、内装工事が進められています。

秋完成予定



鉄骨とコンクリートによる基礎工事が進む清志館

### 100年会館 体育館

2月に完成!

スポーツや式典にも対応可能

1階には、ダンスや体操、卓球などに使用できるアリーナが2つ。その他、シャワールームやバリアフリートイレなどが完備されています。2階にある大アリーナは、バスケットコート2面が余裕で入るほどの広さと高い天井を誇る本格的な体育館スペースとなっていて、舞台には樟蔭同窓会から寄付された緞帳も備え付けられています。

この大アリーナは、ステージ機能が付いているほか、電動で可動する観客席も整備されており、入学式や卒業式などの式典や各種イベント会場としても活用できるように設計されています。



## 創立100周年記念イベント事業がスタート!

小阪キャンパスリニューアル事業の中心である「翔空館」の竣工を期に、100周年記念イベントとして、樟蔭の伝統・教育・未来を広くご紹介する総合イベントを行います。

### 1カ月に及ぶ大阪市営地下鉄御堂筋線の車両広告

8月1日(金)~31日(日)、大阪市営地下鉄御堂筋線に車内広告を掲出します。大阪市営交通110周年記念として走行中の「復刻ライナー」の中が、樟蔭学園のポスターだけになります。

### 新校舎「翔空館」竣工記念の新聞広告

「翔空館」の竣工が7月下旬に予定され、さらに「学生サポート会館 清志館」の工事が進捗しています。これらの竣工を記念して、各紙の関西版に樟蔭学園の広告を掲載します。

### グランフロント大阪にて「樟蔭百年」を開催!

大阪梅田の新名所「グランフロント大阪」にて、樟蔭学園の伝統・未来、各校の学びや諸活動など本学園の魅力をアピールするイベントを開催します。

日時:8月23日(土)、24日(日) 12:00~18:00  
場所:グランフロント大阪 北館1階ナレッジプラザ

新世紀へのシンボル新校舎紹介 / 樟蔭ものがたり

田辺聖子ミニ文学館

【大学・学生活動】

両日:産学共同開発コラボ商品紹介・販売

23日:ネフ(naef)社の積み木を使ったワークショップ

24日:絵本の読み聞かせワークショップ

原始力発電~自転車でケイタイを充電~ ほか



【中学・高校】バトントワリング部・ダンス部によるパフォーマンス

【大学】学生有志によるメイクアップ・ショー

【大学】桂かい枝さんと学生有志による英語落語会

オープン読書会「田辺聖子文学を読む会」

トーク・ショー「榛名由梨(元宝塚トップスター)が語る宝塚歌劇と田辺聖子」

講演 ●「定年後のパートナーシップをどう築く~夫源病を防ぐには~」

講師:本学芸学部健康栄養学科 石蔵 文信 教授

●「夏休み宿題対策? 錯視を作ろう!」 ほか



### 公益財団法人 文字・活字文化推進機構との共催フォーラム 「絵本の魅力と可能性を考える」

同時開催!

柳田邦男さん(作家)の講演、山根世世さん(元NHKアナウンサー)の朗読とお話 ほか

日時:8月24日(日) 13:30~16:00

場所:グランフロント大阪地下2階 コングレコンベンションセンターホールA

定員:500名(入場無料) ※先着順となります

応募方法 ハガキまたはFAXにて、①大阪フォーラム②住所③氏名、年齢、参加希望数④電話番号を必ずご記入の上、下記の同機構までお申し込みください。また、同機構のホームページからのお申し込みも可能です。

お申込みお問合せ 公益財団法人 文字・活字文化推進機構  
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3  
TEL:03-3511-7305 FAX:03-5211-7285 <http://www.mojikatsuji.or.jp/>

\*詳細については、100周年記念事業本部までお問い合わせください。

### 学生用クラブハウスが完成

かねてより計画していた、学生厚生施設の充実を目的とした「学生用クラブハウス」が、大学後援会の皆さまからの厚いご支援により無事に完成しました。建物は2階建てで10室の部屋を設けています。

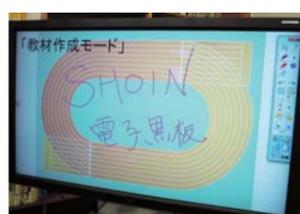
### 学生用クラブハウス



### 中学校・高校に電子黒板が導入!

画像や映像で分かりやすく、楽しく学べる授業の環境を整えようと、2学期から中学校・高校の全教室に電子黒板が導入されます。電子黒板はタッチパネルで操作して文字や映像を映し出せるのが特徴です。教室に先駆けて2014年5月、中高図書室と体育館に設置されました。

### 電子黒板



### Facebookページ

「樟蔭学園100th SHOIN」(樟蔭ファミリー交流ページ)が始まっています!

本学園とかわりのある方々と、今後もつながりを持ち続けたいという思いから、Facebookページ「樟蔭学園100th SHOIN」(樟蔭ファミリー交流ページ)を開設しています。

<http://www.facebook.com/shoinfamily>



### 100周年記念サイト

樟蔭学園の歴史、記念事業の取り組みなど紹介しています。



<http://100th.osaka-shoin.ac.jp>

# 大好きな海を守るために 吉野川源流の村で林業 「一生もんを見つけました」

## 鳥居 由佳さん

川上村地域おこし協力隊員  
東大阪市出身。2005年3月、大阪樟蔭女子大学芸学部食物学科卒業

### 地域おこし協力隊

過疎化や高齢化に悩む地方自治体が都市住民を受け入れ、活性化などに協力してもらおうの事業。2009年にスタートした。報酬や活動費は3年を上限に国が負担する。活動内容は、まちづくりイベント企画や地域ブランドの開発、環境保全など自治体によってさまざま。隊員には任期終了後、定住するケースもある。川上村は2013年に導入。全国318の自治体で978人(2013年度)が活動している。



どりいゆか ● 大学卒業後、事務職員として樟蔭学園に勤務。2013年6月から川上村地域おこし協力隊員。川上村に移住し、地域の活性化に取り組んでいる。川上村地域おこし協力隊「かわかもん」フェイスブック(<https://www.facebook.com/kawakamon>)で情報を発信中。

業が後継者不足になるなど切迫した状況にあることに驚きました。そんな現状もさらに知りたく、山仕事を手伝いながら、村内をめぐる、林業活性化のヒントを探し歩いています。文字通りゼロからのスタートで、すべてが手探りです。

それにしても、この村の人たちは川上村の山を愛しているんです。生きるために必要なすごい知識を持っているんです。「ソト」の目線だからこそ気づくこともあります。これからも地道にアイデアを練り、山と共にある暮らしを紡いでいきたいと思います。都会の人に山の暮らしを伝えていくのも私たちの役割だと考えています。村へのツアーを企画したり、イベントに参加してもらったりして、山のことを知ってもらい、村を訪れたいような仕組みづくりを考え続けています。最近では、東京や大阪でイベントを開いたり、ラジオ番組に出演するなど村をPRする機会が増えています。

### 「一生もん」を見つけた

私は川上村で、山に生きる人に出会い、人生に出会いました。山の師匠「達っちゃん」との出会いがとても大きかったです。達っちゃんは、この村に生まれ、半世紀以上も山仕事に携わってきた辻谷達雄さん。私たちに「文化とは伝え続けていかなければ滅びるものである」と教えてくれます。また、「一度人間が植林をした山は手を入れ続けなくてはいけない。この村にも手付かずの山がたくさんある」とも。現在、林業に関する技術や自然に生きる知恵を次の世代へ伝えようとする達っちゃんの「源流学」に触れつつ、川上村の林業を未来につなげたい、そう決意しています。いますぐには結果は出ないかもしれないけれど、20年、30年後を見ずえた活動をしたいと思っています。「山は一生もん」です。

「海が好き。その海を守るために林業界に関わりたかったんです」。吉野川(紀の川)の源流にある奈良県吉野郡川上村で「地域おこし協力隊」の隊員として村の活性化に取り組むのが鳥居由佳さん。協力隊を川上村地域振興課長の森内太さんは「いつも笑顔で、私たちに元気をくれます」と喜んでます。村に移り住んで1年。鳥居さんに協力隊の活動や林業への思い、後輩へのメッセージを伺いました。

### 「林業」への挑戦

20代後半になって、大好きな沖縄の海で泳ぎながら、「この美しい海を守るために何ができるだろうか」と考えました。サンゴやマングローブを植えたり、海女になろうかって思ったりもしました。でも、突き詰めていったら「山」でした。学生のころから、とにかく海が好きで、大好きな海を守るためには海にきれいな水を運んでくれる山を守らなければダメだと思いました。「豊かな山があってこそ、豊かな海になる」。そんな思いから林業の世界に飛び込みました。もちろん林業といっても仕事のイメージがわからないので、インターネットでひたすら検索しました。そこで見つけたのが山林保護に取り組む認定NPO法人「樹恩ネットワーク」(本部・東京)。認定NPO

法人が主催する講座に参加して、初めて伐採を体験しました。もっと学びたくて兵庫県粟粟市や京都府亀岡市の林業講座に通って作業を教わりました。同時に材木屋さん、大工さん、工務店など林業に関わる人が集まる場にも参加し、ネットワークを広げていきました。川上村との出会いも、活動を通じて知り合った方からの誘いでした。



### 協力隊の愛称を「かわかもん」に



かわかもん

とにかく村の人たちの気持ちに寄り添い、少しでも村の力になりたいという願いを込めて協力隊の愛称を「かわかもん」にしました。意味は「川上村にカモン」。この1年間の活動を通して、吉野川

大学・大学院

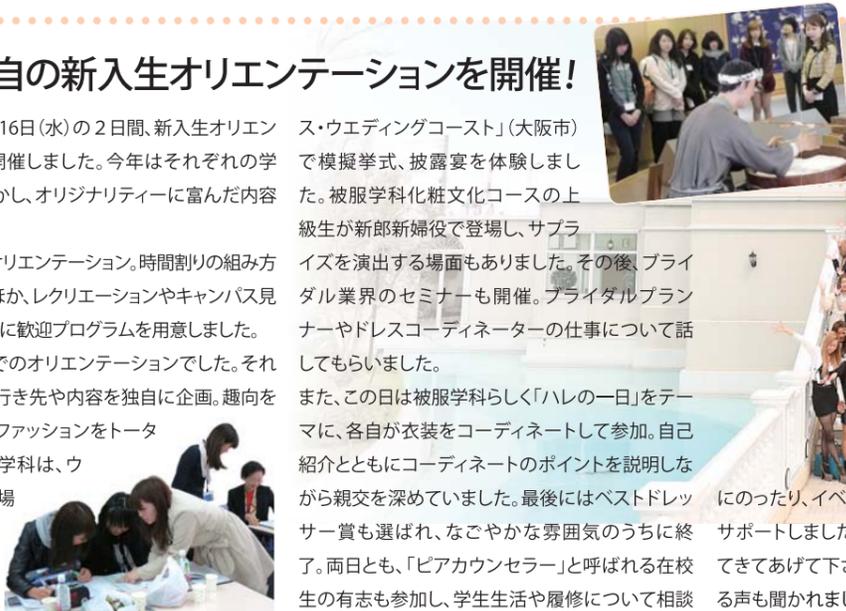
## 学科独自の新生オリエンテーションを開催!

4月5日(土)、16日(水)の2日間、新生オリエンテーションを開催しました。今年はそれぞれの学科の特色を活かし、オリジナリティーに富んだ内容になりました。

1日目は学内オリエンテーション。時間割りの組み方や履修相談のほか、レクリエーションやキャンパス見学など学科ごとに歓迎プログラムを用意しました。

2日目は学外でのオリエンテーションでした。それぞれの学科が行き先や内容を独自に企画。趣向を凝らしました。ファッションをテーマに学ぶ被服学科は、ウエディング会場「アートグレイ

在学生在新生にアドバイス



ス・ウエディングコースト(大阪市)で模擬挙式、披露宴を体験しました。被服学科化粧文化コースの上級生が新郎新婦役で登場し、サプライズを演出する場面もありました。その後、ブライダル業界のセミナーも開催。ブライダルプランナーやドレスコーディネーターの仕事について話してもらいました。

また、この日は被服学科らしく「ハレの一日」をテーマに、各自が衣装をコーディネートして参加。自己紹介とともにコーディネートのポイントを説明しながら親交を深めていました。最後にはベストドレッサー賞も選ばれ、なごやかな雰囲気の中に終了。両日とも、「ピアカウンセラー」と呼ばれる在校生の有志も参加し、学生生活や履修について相談

活動報告

にのったり、イベントを盛り上げたりして、新生をサポートしました。新生からは「来年もぜひ連れてきてあげてください!」と次の1年生へ思いをはせる声も聞かれました。

## 英語落語発表会を開催!

2月18日(火)、国際英語学科の学生による英語落語発表会が開催されました。

「英語落語」は全国唯一、樟蔭ならではの授業で、英語の表現力を磨くことを目的に、授業を通して自ら高座に上がって英語落語が一席できるようになることを目標としています。

今年も2部構成で、第1部は、学生が授業の成果を披露する発表会で、3名の学生が英語小咄、2名の学生が「初天神」と「平林」の英語落語を演じました。袴姿の出で立ちで堂々と高座を務めた学生に高い評価をいただきました。第2部は、授業をご指導下さった桂かい枝先生と桂あさ吉先生、そしてゲストの桂三輝さんによるプロの英語落語会でした。会場全体が終始笑いに包まれた一日となりました。



活動報告

## 第6回田辺聖子文学館ジュニア文学賞 表彰式

全国の中学生、高校生から小説、エッセイ、読書体験記、短歌、俳句、川柳などさまざまな文芸作品を募集する「第6回田辺聖子文学館ジュニア文学賞」の表彰式が3月24日(月)に開催されました。今年は昨年度を大きく上回る26,137点の応募があり、審査の結果121作品が入賞しました。



表彰式では、最高賞となる田辺聖子賞をはじめ、各部門で最優秀賞を受賞した中学生・高校生や学校賞を受賞した学校に賞状や副賞などが手渡されました。

表彰式の後半では、芥川賞受賞作品「ボトスライムの舟」の著者で作家の津村記久先生を招き、記念講演会が行われました。津村先生は「子どもの頃からの、書くということ」をテーマに講演。自身の経験をもとにした創作アドバイスなどを語っていただきました。



表彰

### 本学生徒も中学生・高校生の部で3名が入賞!

- 受賞者
- ◆読書体験記高校生の部  
優秀賞: ●●●●(高2年雲組)
  - ◆読書体験記中学生の部  
佳作: ●●●●(中3年李組)  
●●●●(中2年李組)
- ※入賞当時の学年で表記しています

活動報告

## 「メイクの日 In Osaka」を開催



5月9日の「メイクの日」にちなんで、5月31日(土)に新体育館で「メイクの日 In Osaka」を開催しました。メイクの可能性を広く周知し、メイクを見つめ直してもらおうと毎年開催しており、今年で6回目。

今回は顔バランスの達人と言われる資生堂ビューティトップスペシャリスト・西島悦さんを迎え、「ゴールデンバランス美人メイク入門」と題して講演していただきました。一重まぶたのアイライン・アイシャドーの入れ方、鼻を高く見せる効果的なメイク法など個性を活かしながらバランスを整える方法を教わりました。

また、化粧品専攻3年生を中心とした学生によるメイク、ヘア、ネイルの体験コーナーや、被服学科1~4年生がトータルファッションコンテストを開くなど、学生たちは日ごの授業の成果を披露しました。



## 菅ゼミと(株)サクラレパスとの英語教材を共同開発

児童学部菅正隆教授のゼミでは(株)サクラレパスと共同で子どもが英語を好きになるための英語教材を共同開発しています。1月26日(日)、毎日新聞社主催「毎日教育シンポジウム〜日本人の英語力」では、ゼミ生15人が自分たちで作った教材を紹介。絵にアルファベット26文字が隠されている「かくし文字をさがそう」のほか、英語紙芝居や英語すごろくなど、遊び心で英語に親しめる教材を取り上げ、楽しく英語を学ぶ方法を提案しました。

3月には、学生が思い思いに月ごとのイラストを描き、仕上げた2014年度のカレンダーを製作しました。イラストの中にそれぞれの月を表す英単語のアルファベットが隠されているのが特徴で、カレンダーは各高校の進路指導部、関西地区の幼稚園、保育所に配付しています。



活動報告



菅ゼミと(株)サクラレパスが英語教材を共同製作

## 本学の袴プリンセスが一日警察署長を務めました

4月6日(日)、春の全国交通安全運動の啓発活動の一環として、昨年の若樟祭(関屋)で袴プリンセスに輝いた●●●●さん(心理学部3回生)が、香芝警察署の一日警察署長を務めました。委嘱式は、香芝市の「エコール・マミ」で行われ、樟蔭伝統の袴姿で登場した●●●●さんは、交通ルールを守る大切さを伝えました。その後、館内を訪れた人に安全啓発チラシとグッズを配付しました。



活動報告

## 本学とのコラボ商品が発売!

### 「PetitPas(プティパ)」

健康栄養学科の学生と東大阪市の食品会社、(株)ジーエスフードがプロジェクト型インターンシップに取り組み、その成果として酢の飲料「PetitPas(プティパ)〜ライチとレモンちょっと酢〜」を共同開発しました。酢の酸味を抑えながら、ライチの果汁を増やしたり、ビタミンCを加えたりして飲みやすい味に仕上げています。プティパはフランス語で「小さな一歩」の意。商品名やパッケージデザインも学生のアイデアを採用しました。本学生



協で好評販売中です。



### 「ヤマザキランチパック」

山崎製パン(株)と共同で企画した「ランチパック(かぼちゃプリン風味)」が、5月1日から6月30日まで関西地区のスーパーやコンビニなどで発売されました。これは、学生広報チーム「ステラプロジェクト」の学生が、昨年12月から何度も試作を繰り返して完成させました。樟蔭の卒業生である作家の田辺聖子さんの作品



活動報告

に登場する女性の好物「いもたこなんきん」からイメージを膨らませて作りました。ランチパックのパッケージには、学生が考案した「樟蔭伝統の袴姿」の可愛いイラストが描かれています。





## 第4回身体表現コース 開設記念発表会

今年で4回目となる中学校・高校の身体表現コースの生徒による発表会が、5月3日(土・祝)に東大阪市民会館で開催されました。身体表現コースの桜組や表現系クラブ、OGチーム等による華やかな演技が披露されました。また、吹奏楽クラブも出演し、より一層華やかなパフォーマンスが繰り広げられました。年々、観客が増えており、今年も1000名を超える方々が来場され、拍手喝采の発表会となりました。



活動報告

## 吹奏楽部の春合宿

吹奏楽部は4月1日(火)～4日(金)までの4日間、5月の定期演奏会に向けて練習を行うことや集団行動で部員同士の仲を深めることを目的にした春合宿を行いました。

合宿では、マーチング練習や合奏のほか、肺活量を増やすためのランニングや筋力トレーニングをこなすなど、朝から夜までみっちりとしたスケジュールで練習に励みました。3日目の夜は、毎年恒例の2年生によるレクリエーションが行われ、今年



活動報告

はたこ焼き、かすてら、わた菓子作りなどで1年生をおもてなし。2年生のサプライズの演出に1年生は驚きつつも喜んでいました。

## 「樟蔭CUP」 新体育館で開催されました

第4回新体操「樟蔭CUP」を3月21日(金)～24日(月)の4日間、本学の新体育館にて開催しました。今年は、国内や海外から参加した149名が参加し、華やかな演技を披露しました。

樟蔭からは今年度より結成された大学生チーム、身体表現コースの中学生・高校生チームが参加しました。部員たちは、自分の演技の時以外はスタッフとして海外の選手とコミュニケーションをとるなど、とても良い経験ができたようです。

また海外チームからは、日本の国が素晴らしいというだけでなく、樟蔭の学校がとてもきれいだということ、対応がホスピタリティーにあふれていることなど、感謝の言葉をたくさんいただきました。

活動報告



## 高校2年生が 北海道へ修学旅行

5月26日(月)～31日(土)、高校2年生が北海道へ修学旅行に行ってきました。小樽運河を観光したり、大倉山ジャンプ台やアイヌ民族博物館、旭山動物園などを見学するなど、道央の旅を満喫しました。

生徒たちは海鮮丼やカニ料理など北海道ならではの味覚に舌鼓を打ち、洞爺湖では名物の花火も楽しみました。富良野ではラフティングに挑戦。ほかにも、アイスクリームやバター作り、木工クラフト、ネイチャーウォークを体験するなど盛りだくさんの内容を楽しんでいました。十勝岳の山々にはまだ雪が残り、洞爺湖サイロ展望台の八重桜は満開。スズランやライラックもきれいな花を咲かせており、雄大な自然と文化に触れながら、クラスの仲間と絆を深めることができ、最高の思い出にのこる修学旅行となりました。

活動報告



ラフティングを楽しみました

みんなでサイクリング

幼稚園

## 親子遠足に行きました

5月8日(木)、快晴の中大阪城公園へ春の親子遠足に行きました。親子でふれあい遊びをしたり、ゲーム遊びやリレーをして楽しみました。また、お昼はみんなでお弁当を食べ、思い出にのこる楽しい1日となりました。



報告

## 園児に楽しく交通安全指導

園児たちに交通安全への関心を高めてもらおうと5月20日(火)、布施警察署から警察官が来園し、交通安全教室を開きました。話を聞いたり、ビデオを見た後、実際に園庭で横断歩道を歩いて、信号を渡ったりして、交通ルールに理解を深めました。年少組は親子で参加し、保護者への啓発となりました。



報告

学園

## 【ユリノキ再生プロジェクト】 高校3年生がユリノキ再生に取り組みました

2月19日(水)、独立行政法人森林総合研究所・林木育種センター関西育種場の専門家の方々にお越しいただき、3年生の生徒たちがユリノキの接ぎ木にチャレンジしました。樟蔭が創立した約100年前から学園に生えているユリノキは、学園の歴史と共に歩んできましたが、過去の落雷による損傷などで、ここ数年は木が弱りつつあります。そこで、この大切な木を守るための「ユリノキ再生プロジェクト」をスタートさせました。

当日は、専門家の先生に作業手順を教わりながら、生徒たちは接ぎ木を体験しました。慣れない刃物の

扱いに、恐る恐るの作業となりましたが、無事に接ぎ木を完成させました。接ぎ木したユリノキは、林木育種センター関西育種場で大切に管理されています。1カ月ほどで芽が伸びはじめ、このたび、接ぎ木した11本のうち1本のユリノキに大きな花が咲きました。今も順調に成長しており、ある程度成長した後、学園に戻ってくることになっています。



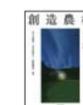
100周年ニュース



### BOOK Info. 書籍紹介

大学 ライフプランニング学科  
萩原雅也 教授 共著  
「創造農村—過疎をクリエイティブに生きる戦略」  
(全272頁/2014.3.1.学芸出版社)

自然と人間の持つ創造性によって、新たな文化、産業や雇用を生み出すとする「創造農村」。本書では、アートや食文化による地域再生、都市農村交流など各地の試みを紹介し、条件不利地域に秘められた可能性をひらきます。



大学 健康栄養学科  
石蔵文信 教授 著  
「60歳からの超入門書  
男のええ加減料理」  
(全96頁/2014.6.12.講談社)

味付け調味料はひとつ、味付けに迷わず、初めて料理する人にも簡単に作れる。鍋に材料を入れて加熱するだけの超初級から本格料理まで、バリエーション豊富なレシピを掲載した一冊です。



大学 健康栄養学科  
石蔵文信 教授 著  
「あなたの降圧剤はやめられる！  
高血圧の疑問と意外な真実62」  
(全208頁/2014.6.21.双葉社)

血圧の基礎知識から高血圧の症例、降圧剤の種類までを紹介。高血圧と降圧剤の疑問を解決し、真実を見極め、中高年世代が本当の健康を取り戻すための一冊となっています。





## オープンスクール・オープンキャンパスのお知らせ

※12月末までのイベントを掲載

行事	日程	時間	内容	申込
オープンスクールⅡ	8月24日(日)	10:00-16:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談など	必要
プレテストⅠ	10月11日(土)	8:30-12:30	2教科or4教科を出題 保護者対象学校説明会	必要
中学校 プレテストⅡ	11月16日(日)	8:30-12:30	2教科or4教科を出題 保護者対象学校説明会	必要
入試対策講座	12月13日(土)	9:30-12:30	入試説明、入試得点アップの秘けつをお教えします	不要
個別相談会	12月27日(土)	10:00-12:00	個別に学校についての質問を受け、志望校決定のための最終相談会	不要
夏のオープンスクール	8月23日(土)	10:00-16:30	全体説明会・体験授業・校内見学・個別相談など	必要
入試説明会	10月26日(日)	9:30-12:00	国・数・英の入試解説・校内見学・個別相談など	不要
高校 秋のオープンスクール	11月9日(日)	9:30-12:00	入試本番前のおススメ勉強法・校内見学・個別相談など	必要
健康栄養コース特別講座	11月23日(日)	10:00-12:30	健康栄養コース教育アドバイザー・田中慶子先生による受験生を対象とした特別講座	必要(定員40名)
入試対策講座	12月13日(土)	14:00-16:30	入試説明、入試得点アップの秘けつをお教えします	不要
個別相談会	12月27日(土)	10:00-12:00	個別に学校についての質問を受け、志望校決定のための最終相談会	不要

参加者全員に、「SHOINオリジナルグッズ」をプレゼントします!

■会場: 梅田中学校 / 梅田高等学校(東大阪市菱屋西4-2-26) ■お問い合わせ: 中高事務室 TEL: 06-6723-8185

行事	日程	時間	内容	申込
オープンキャンパス ※小阪開催	7月27日(日) 8月10日(日) 9月7日(日)	10:00-15:00	学科別体験企画 / 大学概要説明 / 入試説明会 / スイーツフェスタ / キャンパスツアー / 保護者向け説明会 / 個別相談 など	不要
推薦入試対策講座 ※小阪開催	9月28日(日)	12:30-17:00	大手予備校の人気講師が本学の入試問題の傾向と対策をアドバイス	不要
ミニオープンキャンパス ※小阪開催	10月25日(土) 11月15日(土)	13:30-16:00	大学概要説明 / 学科紹介 / 個別相談 など	不要
一般入試対策講座 ※小阪開催	12月20日(土)	12:30-17:00	大手予備校の人気講師が本学の入試問題の傾向と対策をアドバイス	不要

参加された高校生の方には、もれなく「SHOINオリジナルハローキティ®グッズ」をプレゼントします!

■お問い合わせ: 学園入試広報室 TEL: 06-6723-8274

★オープンスクール・オープンキャンパスの詳細は、本学ホームページ(<http://www.osaka-shoin.ac.jp>)にてご確認ください。

## 8月23・24日! 梅田で「樟蔭百年」を開催します!

場所: グランフロント大阪 北館1階ナレッジプラザ

日時: 8月23日(土)・24日(日) 12:00~18:00

樟蔭学園の歴史や中学校、高校、大学の取り組みを紹介します。また、メインステージでは、生徒・学生によるパフォーマンスも予定しています。ぜひ、お気軽にお立ち寄り下さい。



## 「樟蔭ファミリー入試」が始まっています

- I期(面接型): 9月13日(土) 書類審査+小論文+面接
- II期(学力型): 11月1日(土)・2日(日) スタンド型: 基礎学力テスト(2科目)+調査書  
高得点科目重視型: 基礎学力テスト(2科目)

■ 詳しくは学園入試広報室(TEL:06-6723-8274)へお問い合わせください。

2014年度入試から「樟蔭ファミリー入試」をスタートしています。大阪樟蔭女子大学(女子専門学校/大学/別科/短期大学(短期大学部)/大学院)の卒業生や在学生の4親等以内の親族が対象となる入試制度です。入学金の半額(14万円)が奨学金として支給されるなど特典がございます。試験はI期、II期の2回。I期は面接型、II期が学力型となっています。



## 小学校外国語活動の今後の動向と指導力ブラッシュアップ!講座

次期「学習指導要領の改訂」に向けた小学校「外国語活動」の行方と、それに向けた指導力の向上を理論と実践の双方から突き詰めていきます。

日時: 7月26日(土) 13:30 ~ 15:30 場所: 関屋キャンパス

講師: 菅 正隆氏(本学 児童学部教授)

対象: 一般及び教職員、学生 受講料: 1人 500円(当日支払制)

定員: 50名(先着順) お申し込み締め切り: 7月24日(木)

主催: 本学 児童学部 共催: 香芝市、香芝市教育委員会、奈良県教育委員会

お申し込み方法: 本学ホームページまたはFAXにて①住所②氏名(ふりがな)③年齢④性別⑤電話番号⑥FAX番号⑦参加希望講座名を必ずご記入の上、下記までお申し込みください。

お問い合わせ: 関屋キャンパス 学術振興課

TEL: 0745-71-3168 FAX: 0745-71-3141

E-mail: s-gakuiyutsu@osaka-shoin.ac.jp URL: <http://www.osaka-shoin.ac.jp/>

## 子育て支援 樟蔭幼稚園 園庭開放

芝生の園庭で思いっきりあそびながら、「SHOIN根っこを育てようプロジェクト」に参加しませんか!?

毎月テーマを設けて、ご家庭ではなかなか経験できないような楽しい遊びを企画しています。

お友だちをお誘い合わせのうえご参加ください。(雨天の場合は遊戯室で遊びます)

対象: 0~4歳までの未就園のお子さまと保護者(事前に申し込みが必要です)

時間: 10:00 ~ 12:00 場所: 大阪樟蔭女子大学附属幼稚園

費用: 無料 定員: 50名(定員になり次第締め切ります)

持ち物・服装: 水筒、帽子、ハンカチをご持参いただき、汚れてもよい服装で参加してください。

7月26日(土)雲で遊ぼう【6月23日(月)10:00~】

8月23日(土)夏野菜を採ろう【7月28日(月)10:00~】

9月20日(土)風船で遊ぼう【8月25日(月)10:00~】

10月4日(土)布で遊ぼう【9月22日(月)10:00~】

11月15日(土)布で遊ぼう【10月6日(月)10:00~】

お申し込み方法: ホームページまたはお電話でお問い合わせ下さい。

お問い合わせ: 大阪樟蔭女子大学附属幼稚園

URL: <http://www.osaka-shoin.ac.jp/kg/> TEL: 06-6723-8189

## 平成26年度なら子育て大学

■ 親子で楽しむ子どものための音楽

日時: 10月4日(土)13:00 ~ 14:00 場所: 関屋キャンパス

講師: 佐野 美奈氏(本学 児童学部教授)

受講料: 下記講座ともに無料

対象: 乳幼児から小学生までの親子

お申し込み締め切り: 9月19日(金)必着

■ 想像力を育む~子どもの自然・子どもの芸術~

日時: 11月8日(土)11:00 ~ 12:00 場所: 関屋キャンパス

講師: 山本 一成氏(本学 児童学部講師)

対象: 子育て中の方、興味のある方

お申し込み締め切り: 10月24日(金)必着

お申し込み方法: メールまたはFAXにて①参加希望講座②郵便番号③住所④氏名(フリガナ)⑤年齢⑥性別⑦電話・FAX番号⑧e-mailアドレス(お持ちの方)を必ずご記入の上、下記までお申し込みください。

お問い合わせ: 関屋キャンパス 学術振興課 ※④⑤⑥は参加者全員分をご記入ください。

FAX: 0745-71-3141 E-mail: s-gakuiyutsu@osaka-shoin.ac.jp

大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科 人間栄養学専攻 公開講演会

## 「何から食べるか?食べる順番で防ぐ糖尿病」

日時: 10月18日(土)14:30 ~ 16:00

場所: 小阪キャンパス 翔空館10F

講師: 今井 佐恵子氏(大阪府立大学 地域保健学域 総合リハビリテーション学類栄養療法学専攻 教授)

お申し込み方法: 本学ホームページまたはハガキ、FAXにて①住所②氏名(ふりがな)③電話番号④参加希望講座名を必ずご記入の上、下記までお申し込みください。 ※9月から募集開始です。

お問い合わせ先: 大阪樟蔭女子大学大学院 人間科学研究科 人間栄養学専攻 事務センター

TEL & FAX: 06-7507-1045 URL: <http://www.osaka-shoin.ac.jp/gs/>

## フラワーアレンジメント教室 受講生募集!

季節のかわいいお花を使って素敵なオブジェを作ります。随時募集をしていますので、お気軽にご参加ください。

稽古日: 毎月第2水曜日(8月は休み) 時間: 13:00 ~ 17:00(随時)

対象: 在学生、保護者、卒業生 実習費: 1回 4,000円

場所: 同窓会館2階

お問い合わせ: 同窓会館 事務室 TEL: 06-6725-6157





海外ボランティアに参加  
「人との交流で生まれる喜びがある」



ボランティアの最終日に渡される修了書と  
本学で学長賞を受賞した賞状

ライフプランニング学科4年生



さん

非政府組織(NGO)「ハビタット・フォー・ヒューマニティ」の  
日本支部に参加

ったのも初めてかな。住宅が完成したときの達成感は言葉では言い  
表せないほどでしたね。

現地の人は、私たちが家族のように迎え入れてくれます。カタコトの  
英語とボディランゲージを頼りに話しかけると、気持ちが通じて、ど  
んどん仲良くなれました。「ここには人を温かく受け入れる心がある  
んだ。人との交流がこんなに素晴らしいなんて」。そう感じました。帰  
国するとき、仲良くなった女の子が天然石を埋め込んだシルバーの  
ネックレスを「あなただけに。内緒よ」と言っ  
てプレゼントしてくれました。このネックレス

は私の大切な宝物になってます。



ボランティアは気づきや学びがたくさん

ボランティアを経験することで初めて気づいた  
り学んだりすることがたくさんありました。現地の人に触れて、「本当  
の豊かさって何だろう」。そんなことも考えました。24時間オープン  
のコンビニがあり、なんでもすぐ手に入る、そんな私たち日本人と価  
値観も生活スタイルも違う人との出会いが、私を成長させてくれる  
気がしました。この経験を通して人の役に立てる仕事をしたいと思  
うようになりました。後輩のみな  
さんにも、ぜひ学生時代に感動  
する体験をしてほしいです。きっ  
と、何かに気づき、成長すること  
ができると思います。

完成した家



一緒に活動した仲間たち

世界中の貧しい地域などで住宅などを整備し、自立を支援する非政  
府組織(NGO)「ハビタット・フォー・ヒューマニティ」の日本支部  
(本部・米国)に参加し、ネパールとスリランカに赴いた●●●●さん。  
海外ボランティアは「観光旅行では決して出会えない現地の人の  
笑顔に出会い、地道な交流で生まれる喜びがある」と話します。

きっかけは「子どもたちの笑顔」の写真

高校2年のとき、ネパールでボランティアをしていた先生から現地  
の写真を見せてもらったのがきっかけです。そこには子どもたちの  
あふれんばかりの笑顔がありました。「貧しいはずなのに、なんでこ  
んなに笑顔なの？」貧しいという言葉だけで、自分の中に勝手なイメ  
ージをつくりあげていることに気づき、少しショックでした。「途上国  
に行ってみよう」「そこに住む人に会ってみよう」、そんな思いを抱  
くようになりました。大学生になって、友人の姉からハビタットに参  
加した話を聞き、迷わず行くことに決めました。そして旅費を捻出す  
るため、すぐにアルバイトを始めました。

温かく受け入れる心に触れて

2013年、2回生のとき、ネパールのカブレという首都カトマンズから  
車で1時間ほどの場所で2週間、住宅を建てるボランティアを行  
いました。住宅といっても簡素なもので、レンガの壁にトタン屋根。  
レンガを運んだり、セメントをこねたりもしました。活動も初めてでし  
たし、力仕事も初めてだったので筋肉痛になりました。あんなに頑張

Profile ●●●●●●  
滋賀県栗東市出身。近江兄弟社高校卒業。ライフプランニング学科4年生。  
2013年にネパール、2014年にスリランカで住宅整備のボランティア活動  
に参加。このボランティア活動が評価され、2013年度学長賞を受賞。

大学(関屋キャンパス)

アンサンブル部

音楽が大好きな学生が集まって、楽しく演奏活動をしているアンサンブル部。部長の●●●●さん(児童学科3回生)と副部長の▲▲▲▲さん(臨床心理学科3回生)にインタビューしました。

アンサンブル部の部員は13名(取材当時)。関屋キャンパス内で週1回、練習に励んでいます。学内外でのコンサートが毎月のようにあり、本番直前は毎日練習します。クラリネット、フルート、サクソ、トランペット、トロンボーン、ホルン、ユーフォonium、ドラムなどの楽器をそれぞれが担当しています。

Q 練習はどんな風に行っていますか?

A ●●●●さん(以下、●●●) 最初に音出し練習をした後、ソロで次のコンサートで演奏する曲を練習します。その後、全員でのアンサンブル(合奏)に移ります。ソロで吹いている時も、ほかの部員が自然に入ってきて、ミニアンサンブルみたいになることがあっておもしろいですよ。



左から▲▲▲▲さんと●●●●さん

Q クラブの雰囲気は?

A ●●●● とても仲が良く、自由な雰囲気で練習しています。活動日以外でも、部員同士で遊びに行ったりするんですよ。練習の後は、いつも一緒に帰りながら、音楽の話をしています。

▲▲▲▲さん(以下、▲▲▲) 入部してから楽器を始めた部員もいますが、全員が音楽に情熱を持っています。それだけに、コンサートの後の反省会は白熱します。「ガチガチに緊張していたのはよくない」とか「もっとアイコンタクトをとりよう」とか厳しい意見が出ます。

Q コンサートではどんな曲を演奏しますか?

A ●●●● 子どもからお年寄りまで、コンサートによってお客さんの年代がさまざまなので、毎回、工夫して選曲しています。年1回、関屋病院で演奏しますが、「上を向いて歩こう」「津軽海峡・冬景色」など、お年寄りをご存じの曲を披露しています。みなさんにタンバリンやカスタネットを持ってもらっての合奏は、笑顔で盛り上がりませう。▲▲▲ 子ども向けのイベントでは「アンパンマン」や「ドラえもん」、学生向けのステ



関屋キャンパス 学生ラウンジでのランチタイムコンサート

ージではディズニーやジブリ系の曲を選んでいます。

Q これからの抱負を聞かせてください。

A ●●●● もっとお客さんに楽しんでもらえるコンサートをしたいですね。

▲▲▲▲ 自分たちが楽しく演奏している雰囲気を、お客さんに楽しんでほしい。楽しい雰囲気を共有したいですね。そのためには、ふだんから演奏を楽しむことが大事だと思います。

音楽が大好きで集まってきた仲間だけに、和気あいあいとした練習風景でした。その中でも、それぞれがきちんと意見を出し合い、共通の趣味で結ばれた仲間たちが、まさに「音」を「楽」しているのが伝わってきました。

クラブ活動報告

中学校・高等学校

- バトントワリング部  
Dance Drill Winter Cup2014(1/11)  
◆優勝 Pom部門 Large編成...高校ポンチチーム  
◆Ms.SOLO部門 3年生の部...1位 ●●●●(高3年月組)  
2位 ●●●●(高3年花組)
- ※●●●●さんは、MISS DANCE DRILL TEAM USA INTERNATIONAL  
2014にて、TEAM AWARDS 2014:4th Runner Up になりました!
- 第6回大阪バトントワリング競技大会(1/26)  
◆ソロストラット 7位 ●●●●(中2年校組)  
◆ダンスワール 7位 ●●●●(高1年花組)  
◆2/バト 3位 ●●●●(中1年校組)  
◆3/バト 4位 ●●●●(中2年校組)  
5位 ●●●●(中3年校組)  
7位 ●●●●(高1年夏組)
- ◆ペア 3位 ●●●●(中2年校組) ●●●●(中2年校組)  
8位 ●●●●(中2年校組)[他校の生徒とのペア]
- 第39回全日本バトントワリング選手権関西大会(2/8-9)  
◆2/バト 4位 ●●●●(中1年校組)  
8位 ●●●●(中3年校組)  
◆3/バト 5位 ●●●●(中3年校組)  
6位 ●●●●(中2年校組)
- ◆ペア 5位 ●●●●(中2年校組) ●●●●(中2年校組)
- ダンス部  
第3回ダンス・ガラ OSAKA2013(3/29)  
◆創作コンクール部門 グループの部 1位 樟蔭高等学校  
◆創作コンクール部門 ソロデュオの部  
1位 【●●●●(高3年雪組) ●●●●(高3年雪組)】
- 新体操部  
長野カップ(1/10~12)  
◆団体 2位 【●●●●(中2年校組) ●●●●(中2年校組)

- (中2年校組) ●●●●(中2年校組)  
●●●●(中1年校組)】
- 樟蔭カップ(3/21~24)  
◆団体 優勝 樟蔭中学校  
◆団体 2位 樟蔭高等学校
- 高校春季大会(4/27)  
◆団体 3位  
◆個人I部 5位 ●●●●(高1年月組)  
◆個人II部 優勝 ●●●●(高2年月組)
- ソフトテニス部  
<中学校>  
第48回 東大阪市中学校総合体育大会(4/27)  
◆優勝 ●●●●(中1年校組) ●●●●(中1年校組)  
◆準優勝 ●●●●(中1年校組) ●●●●(中1年校組)  
◆3位 ●●●●(中1年校組) ●●●●(中2年李組)
- 第23回 中河内中学校 春季ソフトテニス大会(5/3)  
◆優勝 ●●●●(中1年校組) ●●●●(中1年校組)  
◆3位 ●●●●(中1年校組) ●●●●(中1年校組)
- 第10回 近県ソフトテニス大会(団体) YONEX杯(5/5,6)  
優勝 樟蔭中学校 【●●●●(中1年校組) ●●●●(中1年校組)  
●●●●(中1年校組) ●●●●(中1年校組)  
●●●●(中1年校組) ●●●●(中2年李組)】
- <高校>  
平成26年度東大阪市高等学校市民体育大会(4/6)  
◆優勝 ●●●●(高3年雪組) ●●●●(高3年月組)  
◆準優勝 ●●●●(高3年春組) ●●●●(高2年雪組)  
◆第3位 ●●●●(高3年冬組) ●●●●(高1年花組)
- 大阪高校春季大会第6ブロック予選(4/27, 5/3)  
第5位 ●●●●(高3年秋組) ●●●●(高3年春組)
- 体操部  
<高校>  
高等学校春季大会(4/26, 27)  
◆2部 5位

※試合当時の学年で表記しています

- 剣道部  
<高校>  
平成25年度大阪府剣道連盟段位審査会冬期審査会(1/11)  
◆初段合格 ●●●●(高1年春組)
- 文芸部  
第12回 同志社女子大学「SEITO百人一首」短歌コンクール(12/20)  
◆入選 ●●●●(高3年冬組)
- 軽音楽部  
近畿地区中学校軽音楽系クラブ合同演奏会(3/21)  
◆優勝 Beatlesコンテスト

大学

- ソフトテニス部  
平成26年度関西学生ソフトテニス春季リーグ戦(5/3-4)  
◆団体戦リーグ 4位
- 卓球部  
第56回関西学生卓球新人大会 女子シングルス(4/25~27)  
◆ベスト16 ●●●●(臨床心理学科)  
◆ベスト32 ●●●●(児童学科) ●●●●(健康栄養学科)  
◆ベスト64 ●●●●(児童学科) ●●●●(児童学科)
- 平成26年度春季関西学生卓球リーグ戦(5/4~11)  
◆1部リーグ7位(1部は8位まで)
- 新体操  
第56回関西学生体操選手権大会(4/20)  
◆13位 ●●●●(ライフプランニング学科)  
◆20位 ●●●●(児童学科)
- 第64回西日本学生体操選手権大会(5/19~21)  
◆15位 ●●●●(ライフプランニング学科)  
◆39位 ●●●●(児童学科)
- ※●●●●さんは、8月29日~30日に開催される  
全日本学生体操選手権に出場決定!

hagukumu

育むこころ

03

kokoro

育ってほしいと願って  
バランスのとれた女性に



そうま ひろおみ  
1965年、大阪府松原市生まれ。上宮高校、京都外国語大学卒業。1989年4月から樟蔭中学校・高等学校の英語教諭。クラス担任、入試部長、学年主任を経て2014年4月から現職。趣味はゴルフ。妻と子ども2人の4人家族。

樟蔭中学校・高等学校 副校長

## 相馬 宏臣先生

今年4月から樟蔭中学校・高等学校の副校長に就任された相馬宏臣先生。樟蔭での教師生活は26年目になります。一緒に働く教員や生徒たちへの思い、副校長としての抱負を語っていただきました。

### 教員の意識改革を掲げて

まわりが楽しそうにしていると、こちらまでうれしくなる。教員みなが楽しく仕事ができる環境をつくるのが私の役目と思い、副校長を引き受けました。ひとことで言えば「困ったり、悩んだりしている先生たちの相談役」。この3月まで職員室で机を並べていましたから彼らの思いがわかります。今も同志みたいな感覚です。「副校長」と呼ばれるより「相馬先生」のほうがしっくりきます。そんな教員たちの気持ちをよく知っているからこそ、現場の声を拾えます。まずは意識改革です。これまでのトップダウン型からミドルアップダウン型の組織へ…そう変えていきます。「やらされる仕事から自分たちでつくりあげる仕事」へシフトさせるイメージです。他人に言われるより、自ら動く方が楽しいに決まっていますから。校長はじめ、教員80人が一つのチームとしてまとまる。そんな活気ある組織を目指して、心の意識改革をスタートさせたところ です。

### 学校生活で人間力をつけてほしい

もちろん生徒たちにも楽しい学校生活を送ってほしいと願っ

ています。ここ数年、教師主導で勉強させる傾向がありました。その結果、クラブ活動より補習が優先するといったこともありました。私は人間にはバランスが大事だと思っています。偏って育ってしまうと、精神的にもろかったり、少しの重圧でつぶれてしまいますから。勉強のほかにも、さまざまな経験を経て、人間力をつけてほしいのです。私は高校時代、厳しいことで有名だったラグビー部に所属していました。そこでチームワークの大切さや、生きるための強さを学びました。その経験が今も生きています。「練習のしんどさに比べたら、どうってことない」と思っています。ですから、生徒には勉強もクラブ活動も楽しめる充実した学校生活を送ってほしいと願っています。

### コース新設 教員の若返りも

中学校では、来年度の入試から「総合進学コース」を新設します。学力を徹底的に高めながら、積極的なクラブ活動にも取り組む、伸びやかなコースです。個々の生徒のニーズとレベルに合わせた進路選択も可能で、「伝統ある樟蔭」を取り戻す内容になっているのが特徴です。また、今年は部長と学年主任に若い先生を起用しました。これからも若手教員の頑張りを期待しています。30代の若い管理職がいてもいいと思いますし、女子校ですから女性の管理職もいてもいいでしょう。若い教員の意欲を高めていくのも私の使命です。



# FORUM

## ● 皆様とのコミュニケーションスペース

### 新任教職員紹介 (順不同)

<p>心理 臨床心理 教授 <b>橋本 秀美</b> (はしもと ひでみ)</p> <p>ホームページでは公表していません。 伝統ある樟蔭の教育を大切に、今後の一層の発展と末永い伝統の継承のために力を尽くしたいと思っています。</p>	<p>学芸 被服 准教授 <b>森 優子</b> (もり ゆうこ)</p> <p>ホームページでは公表していません。 ともにデザインについて語り合い、創作する日々を楽しみにしています。どうぞよろしくお願いたします。</p>	<p>学芸 被服 助教 <b>真殿 由加里</b> (まどの ゆかり)</p> <p>ホームページでは公表していません。 学びの中に、面白さや発見をより多く見いだしてもらえると嬉しいです。楽しい授業になるよう頑張ります。</p>	<p>学芸 国際英語 講師 <b>ジェニファー ローズミス</b></p> <p>ホームページでは公表していません。 学生の皆さんが英語を身近に感じ、コミュニケーションの道具である英語を習得できる楽しい講義にします。</p>	<p>学芸 被服 講師 <b>水野 夏子</b> (みずの なつこ)</p> <p>ホームページでは公表していません。 服飾史や服飾文化について共に楽しく学び、美的センスも養ってもらえるよう頑張りたいと思います。よろしくお願致します。</p>
<p>学芸 ライフプランニング 講師 <b>小野寺 香</b> (おのでら かほり)</p> <p>ホームページでは公表していません。 教職課程を担当致します。みなさんと教育について考えることを楽しみにしております。よろしくお願致します</p>	<p>学芸 ライフプランニング 講師 <b>神田 恵未</b> (かんだ えみ)</p> <p>ホームページでは公表していません。 伝統ある樟蔭学園で教鞭をとることを、光栄に思います。学生の個性を大切に、教育と研究に励んで参ります。</p>	<p>児童 児童 講師 <b>中山 美佐</b> (なかやま みさ)</p> <p>ホームページでは公表していません。 幼稚園教育実習を担当させて頂きます。笑顔を大切に、気持ちに寄り添う保育、教育を大切に、頑張らせていただきます。どうぞ宜しくお願いいたします。</p>	<p>児童 児童 講師 <b>山本 一成</b> (やまもと いっせい)</p> <p>ホームページでは公表していません。 臨床教育学を専門にしています。ひとりひとりが学びや成長を実感できる授業をやりたいと思います。よろしくお願いたします。</p>	<p>幼稚園 専任講師 <b>三木 香織</b> (みき かおり)</p> <p>ホームページでは公表していません。 樟蔭幼稚園でスタートさせて頂くことになりました。毎日笑顔を忘れず頑張ります。よろしくお願致します。</p>
<p>学園 英語教育センター 係員 <b>根来 光</b> (ねころ ひかる)</p> <p>ホームページでは公表していません。 母校に職員として戻れたことを大変嬉しく思います。精一杯努力して参りますので、よろしくお願致します。</p>	<p>閑居 心理学部研究事務局 係員 <b>東内 由佳</b> (ひがしうち ゆか)</p> <p>ホームページでは公表していません。 お世話になった樟蔭に、職員として関われることを嬉しく思います。感謝の気持ちを忘れず頑張りますので、宜しくお願い致します。</p>	<p>閑居 児童学部研究事務局 係員 <b>清水 南美</b> (しみず みなみ)</p> <p>ホームページでは公表していません。 母校に職員として戻れたこと、大変嬉しく思います。自身がそうだった様に、学生の皆さんの毎日が明るく楽しい学園生活になるよう、誠心誠意頑張りたいと思います。よろしくお願いたします。</p>		

### 人事

<p><b>退任 (2014.3.31付)</b></p> <p>●理事 打田 良樹 / 大江 米次郎</p> <p>●監事 柿本 善也</p> <p>●評議員 大江 米次郎 / 菊野 春雄 永井 利和 / 高橋 晴子 川合 春路 / 細野 昌彦</p>	<p>●法人 / 職員 春口 昌彦 / 櫻井 里名</p> <p>●大学 / 職員 今野 さおり (2014.1.13付) 石川 佳代子 (2014.1.31付) 水口 真里亜 (2014.1.31付) 鳥尾 由衣 / 畑野 舞 古川 智察</p>	<p>大学院 / 研究科長・学芸学部長 打田 良樹</p> <p>大学 / 心理学部長 川上 正浩</p> <p>大学 / 児童学部長 村井 尚子</p> <p>中学校・高校 / 副校長 相馬 宏臣</p> <p>高校 / 教頭 廣畑 尚</p> <p>高校 / 教頭補佐 清川 一也</p> <p>中学校 / 教頭 近藤 眞太郎</p> <p>中学校 / 教頭補佐 稲田 麻衣子</p>	<p>樋口 みどり 児童学部研究事務局 吉本 聡子</p>	<p>春木 智仁 ●大学 / 職員 学生支援課 (小阪) 中 郁子</p>	<p>●高校・中学校・幼稚園 / 職員 中高幼事務室 課長代理 田中 圭子</p> <p>●大学 / 職員 ITセンター 課長 神田 正治</p> <p>●大学 / 教授 高橋 裕子 佐野 美奈 村井 尚子</p> <p>●大学 / 准教授 西 友子</p> <p>●法人 / 職員 総務課 課長 岡本 真季 経理課 主任 山内 康平 入試広報室 係長 佐々木 傑三 入試広報室 主任 浅岡 紗代 瀬川 雅之</p>
<p><b>退職 (2014.3.31付)</b></p> <p>●大学 / 教員 歌野 博 / タミー木村 鎌倉 健 / 川合 春路 菊野 春雄 / 小寺 玲音 高橋 晴子 / 田川 元康 武田 雅子 / 仲 秀和 比留間 みどり / 藤村 和久</p> <p>●高校・中学校 / 教員 関根 徳和 / 田中 徹一 中村 喜則 / 船田 智史 吉田 拓也</p> <p>●幼稚園 / 教員 吉田 真由美</p>	<p><b>任用 (再任を除く)</b></p> <p>●理事 北尾 悟 / 田中 清人</p> <p>●監事 岩橋 昭</p> <p>●評議員 北尾 悟 / 田中 清人 相馬 宏臣 / 竹村 一夫 山崎 晃男 / 松尾 隆之 飼鳥 嘉人 / 原野 雅一</p> <p>●役職 大学 / 副学長 北尾 悟 大学 / 副学長 田中 清人</p>	<p><b>新規採用 (上記の新任教職員紹介掲載外)</b></p> <p>●法人 / 職員 百周年記念事業本部事業推進 コーディネーター 篠畑 美法子</p> <p>●大学 / 職員 庶務課 (小阪)</p>	<p><b>異動</b></p> <p>●高校 / 教員 岡本 直子 / 加藤 秀典 川浪 隆之 / 小嶋 祥吾 後藤 紀博 / 角谷 晴世 山田 佳奈</p> <p>●中学校 / 教員 青木 健地 / 稲田 麻衣子 近藤 眞太郎 / 相馬 宏臣 辻井 孝二 / 中野 達也 廣畑 規公美</p> <p>●法人 / 職員 百周年記念事業本部部長補佐 (兼務) 佐 野 博章 総務課 阪下 朝子 (2014.5.1付) 経理課 永野 美香 入試広報室</p>	<p><b>昇任</b></p> <p>●大学 / 教授 高橋 裕子 佐野 美奈 村井 尚子</p> <p>●大学 / 准教授 西 友子</p> <p>●法人 / 職員 総務課 課長 岡本 真季 経理課 主任 山内 康平 入試広報室 係長 佐々木 傑三 入試広報室 主任 浅岡 紗代 瀬川 雅之</p>	

訃報 謹んでお悔やみ申し上げます 當津 武彦さん(元大阪樟蔭女子大学学長)平成26年1月1日 今野 さおりさん(大学 / 学生支援課(国際交流室室長))平成26年1月13日

### 寄付金応募へのお礼 ※平成26年1月1日～平成26年5月31日までに、「中学校・高校教育環境整備寄付金」にご寄付いただいた方を掲載しています。以降につきましては、次回号に掲載予定です。

この度、多くの皆様から寄付へのご応募を賜りましたことに、深く感謝申し上げます。皆様からの温かいご支援を励みに、教職員一同で今後ともより良い学園づくりに努めて参ります。  
[寄付者の芳名] (敬称略・順不同)

ホームページでは寄付者の芳名を公表していません。

### 学園を支えてくださる皆様へ

樟蔭学園は、創立100周年という大きな節目に向かおうとしております。次世代にも誇れる学園として更なる飛躍を遂げるため、皆様からの温かいご支援をお願いいたしたく、寄付金にご協力くださいますようお願い申し上げます。寄付制度の詳細につきましては、100周年記念事業本部へお問い合わせください。

### 問い合わせ窓口

100周年記念事業本部  
TEL : 06-6723-8152  
FAX : 06-6723-8268

『Chairは「イス」じゃないの!?  
～英語学習で大切なことを学ぼう～』

大学学芸学部 国際英語学科 小森道彦先生



こもりみちひこ  
●大学 学芸学部  
国際英語学科 教授  
大阪府生まれ。1992年より  
大阪樟蔭女子大学に勤務。  
専門分野は英語学、認知言語学

「ことば」は毎日の生活の必需品。これがなくては仕事も買い物もできません。もちろん恋愛だって。思いやりのあることばは、相手の心をあたたくします。けれど、何気ないひと言が相手を傷つけたり、誤解させたり。どうしてうまくいかないのでしょうか。

たとえば、虹の色

私たちにとって虹は7色。赤、橙、黄、緑、青、藍、紫、です。でも世界の他の国々が7色とは限りません。アメリカは藍色を除く6色。ジンバブエのショナ語は4色、ネパールのバサ語は2色とされています。見ている虹は同じなのに不思議ですね。虹は色が切れ目なく連続しています。これをことばで切り分けて「赤」「緑」と名前をつけるときに、その分け方が言語によって違うのです。ことばによる分け方がちがう、これがとても大切です。

「イス」とchairが違うって?!

「イス」は英語でchair。2つの意味が違うとはふつう疑いません。でも、本当に同じでしょうか? 「イス」には「長イス」「座イス」「折たたみイス」などがあります。日本語はこれらをまとめて「イス」と表現しています。ちょっと難しくいえば、「イス」はいろいろなイスをまとめる「総称語」です。英語はどうでしょう? chairも総称語でしょうか? 実はそうではありません。chairは、背もたれのある1人用のものをいいます。2人以上で座るbench(ベンチ)、映画館や列車で固定されたseat(シート)などと同列で、chairは「イス」のひとつの種類なのです。では、chair、bench、seatなどをまとめて何て言えばいいのでしょうか? 実は総称語は存在しません。どうして? ここからが大学の学びです。

「イス」とchairのように、英語とそれに対応する日本語があると、私たちはそれらが全く同じものだと思いがちです。でも、見かけが同じでも、同じに見えているのは氷山の一角。最初にお話したように、言語によって世界の切り分け方が違うので、それぞれのことばの背景にある構造が違います。言語の違いを学ぶことは、ふだん気づかないことを発見する力を養い、「他者」「異文化」と呼ばれるものを受け入れるトレーニングになります。



STAFF @ SHOIN 06

中郁子さん

大阪樟蔭女子大学  
学生支援課(国際交流室) 主任

なかいくこ ●大阪府出身。樟蔭高校を経て、2003年3月学芸学部英文文学科(現国際英語学科)卒業。卒業後2年間、カナダに留学。英会話学校、学習塾勤務を経て、2009年10月から本学園英語教育センターに勤務。2014年4月から本学学生支援課国際交流室へ。2013年11月、英検1級に合格。

異文化に触れることは  
自分を深く知るきっかけ



2014年4月から担当している国際交流室では、学生の海外派遣・海外留学と外国人留学生の受け入れの双方に力を入れています。

2014年4月、アメリカのミネソタ州へ留学。その時「9・11」が起きました。混乱の中にもかかわらず、週末にはホストファミリーが、キャンプへ連れて行ってくれました。アメリカ人の冷静さと切り替えの早さに驚きましたが、当時の英語力では、十分な会話もできず、彼らの深い思いまでは理解できませんでした。『他の国の文化や言葉をもっと知りたい』。そんな気持ちが強くなり、本気で英語を勉強するようになりました。異文化に触れることは日本人としてのアイデンティティを強く認識するきっかけになる。留学経験からそう実感しています。留学は、さまざまな国の人との交流を生み、価値観の違いを知るなど英語以外にも学ぶことが多く、学生にはすすめていきたいと思っています。1回生から留学を視野に入れて3回生で実現させるよう準備しているのがベストですね。

「英語ができれば本当に世界が広がると分かった」など留学を終えた学生からいい感想をもたらした時にはやりがいを感じます。学校以外の留学プログラムでも尋ねてもらえれば、自身の経験からお話できることがたくさんあります。また、「とりあえず留学したいけど、どうしたらいいのかわからない」などの悩みがあれば、いつでも相談にのりますので、気軽に声をかけてもらえたらと思っています。



フレズノバシフィック大学のマスコットキャラクター

